

授業科目 慢性期看護論

【担当教員名】		対象学年	2	対象学科	看護
新谷 恵子、梨本 光枝、岩田みどり 栗原 弥生、荒木 玲子		開講時期	前期	必修・選択	選択
		単位数	1	時間数	15
【概要・一般目標：G10】 慢性病や長期的な疾患を持つ対象に対する生活の変化と療養バランスを保ちつつ最良な健康状態を継続していくことができるよう援助するための理論と方法について学ぶ					
【学習目標・行動目標：SB0】 1. 慢性期看護の概念について理解する 2. 慢性期にある人およびその家族の特性を理解する 3. 慢性期にある人が直面する問題解決に活用できる理論を理解する 4. 慢性期にある代表的な疾患をもつ人とその家族を支える看護を事例で理解する					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	慢性期看護の考え方				講義：新谷 講義：新谷、栗原、荒木 講義：梨本 講義：岩田
2	2回～5回 慢性病（糖尿病、腎不全、COPD、肝硬変、CLS、心不全など）を持ち				
3	生活する人と家族の特徴と看護の考え方および活用できる理論と概念				
4					
5					
6	老年領域の慢性期看護の考え方				
7	小児領域の慢性期看護の考え方				
8	まとめ				
【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>	
教科書 (必ず購入する書籍)	慢性期看護論	鈴木志津枝	HIROKAWA	2006・2,400円＋税	
	参考書	成人看護学-慢性期	中西睦子	建帛社	2005・2,500円＋税
その他の資料					
【評価方法】 試験80%、発言15%、出席5%			【履修上の留意点】 授業でできることは限られているので、積極的に予習・復習を行ってください。		